

湖南省第四次地域福祉計画・地域福祉活動計画体系案

| 現行計画 | | 次期計画（案） | 施策項目 |
|---------------------------------|---|-------------------------------|--|
| 基本目標1 一人ひとりの尊厳を大切に | | 基本目標1 地域活動を支える人づくり | |
| 1 人権の大切さに気づく学習と交流の場づくり | → | 1 人権尊重の推進 | ①人権教育・啓発の推進 ②多様な交流の促進 ③多文化共生の推進 |
| 2 もらさないためのしくみづくり | → | 2 地域への関心と福祉意識の醸成 | ①地域への関心の涵養 ②福祉教育の推進 |
| 3 権利擁護の推進 | → | 3 地域活動への参加・参画の促進 | ①ボランティア活動の促進 ②多様な活動への参加促進 ③寄付による福祉活動への参加 |
| 4 安心・安全のまちづくり | → | 4 地域や団体のリーダーの育成 | ①リーダー養成の推進 ②コーディネーターの育成 |
| 5 災害時の要配慮者、避難行動要支援者対策 | → | 基本目標2 地域で支え合う力を高める つながりづくり | |
| 基本目標2 必要な人に必要な情報をわかりやすく | | 1 地域における顔の見える関係づくり | ①地域における交流・ふれあい活動の推進 ②世代間交流の促進 ③新たなつながり方の構築 |
| 1 身近なところで、口コミの力を生かした 情報提供 | → | 2 地域コミュニティの強化 | ①まち協や区活動の促進 ②地域で活動する団体等への支援 |
| 2 必要な人、届きにくい人への情報提供 | → | 3 地域における見守りの充実 | ①見守り活動の推進 ②虐待・DV・ひきこもり等の早期発見・早期対応 ③自殺対策の推進 |
| 3 わかりやすい情報提供 | → | 4 地域活動の基盤の充実 | ①地域における活動の拠点づくり ②地域における協議の場づくり |
| 基本目標3 十人十色に参加できる「役」づくり | | 基本目標3 安全・安心に暮らせる 地域づくり | |
| 1 役割再発見プログラムの推進 | → | 1 防災・防犯体制の充実 | ①防災・減災の推進 ②避難行動要支援者の支援 ③地域防犯体制の推進 |
| 2 活躍の場づくり、きっかけづくり | → | 2 困難を抱える人への支援 | ①権利擁護の推進 ②生活困窮者への支援 ③子どもや子育てへの支援 ④障がいのある人やその家族の支援 ⑤引きこもりへの支援 ⑥再犯防止の推進 |
| 3 だれにでもできるちょっとした応援 | → | 3 健やかに暮らし続けるための取組の推進 | ①身近な集いの場の確保 ②認知症対策の推進 ③健康づくり・フレイル予防の推進 ④地域における生活支援の仕組みづくり ⑤感染症対策の推進 |
| 基本目標4 垣根を越えて、つながりあえるまちづくり | | 4 安心して生活できる環境の整備 | ①バリアフリー・ユニバーサルデザインの推進 ②移動しやすいまちづくりの推進 ③居住に課題を抱える人への支援 |
| 1 地域におけるつながりの場づくり | → | 基本目標4 適切な支援を届けるための 体制づくり | |
| 2 サービス事業所との連携 | → | 1 包括的な支援体制の構築 | ①断らない相談支援の構築 ②アウトリーチによる伴走的支援の強化 ③参加・就労等の支援 ④関係機関との連携強化 |
| 3 横につなげるための体制づくり | → | 2 情報発信・共有の充実 | ①福祉に関する情報の発信 ②関係機関による情報の共有 |
| 4 地域資源を有効活用した集いの場づくり | → | 3 福祉サービス提供体制の充実 | ①福祉人材確保の促進 ②サービス事業所の確保 ③サービス事業所との連携促進 ④社会福祉法人による地域貢献の推進 |
| 5 行きたいときに行きたいところへ | → | 4 地域福祉の推進体制の強化 | ①協働による地域福祉の推進 ②庁内連携体制の構築 ③関係機関・企業等との連携強化 ④地域に関わる人の資質の向上 |
| 基本目標5 市民や事業者も地域福祉の「財源」を 考えよう | | | |
| (社協：財源・資源の活用と確保を考える) | → | | |
| 1 市民や事業者が参加できる方法を考える | → | | |
| 2 市民と行政が協働で財源を考える | → | | |
| 3 市民の健康保持と経済的な自立を応援する | → | | |